

日本経済新聞

2月25日

水曜日

グループホーム参入

シノケン、認知症に対応

シノケングループは24

日、認知症対応型グル

ープホーム事業に参入する

と発表した。子会社のシ

ノケン・エルネスが大阪

でグループホームを運営

する2社を完全子会社化

する。取得にかかる費用

は約8億円。介護事業で

高齢者の居住しやすい環

境を整える取り組みの一

きる体制を整える。

シノケンが買収するの

は大阪市の中心部で高齢

者向け認知症対応型グル

ープホーム5施設などを

運営する「フレンド」と

「ベスト」の2社。24日

に譲渡契約を結び、27日

に全株式を取得する予

定。

シノケングループはア

パートやマンションの販

売事業、販売した物件

の展開を皮切りに、今後

見込まれる認知症高齢者

への対応が、高齢者の需

要の取り込みの鍵を握る

スを展開していく方針だ。

シノケングループはア

パートやマンションの販

売事業、販売した物件

の展開を皮切りに、今後

は首都圏や福岡県内でも

同様に対応できるサービ

スを展開していく方針だ。